

大阪経済記者クラブ各位

2019年12月16日
一般財団法人関西観光本部

「訪日外国人向けマナー啓発動画(第2弾)」の公開について

一般財団法人関西観光本部(理事長:松本正義関西経済連合会会長、以下当本部)では、「訪日外国人向けマナー啓発動画」を昨年引き続き作成いたしました。この動画は、“Seeing Differently”というテーマの下、日本の文化や観光マナーについて、3つのシーンで登場人物の心の中を想定することにより、訪日外国人と地域のみなさんが、どうあるべきなのかを一緒に考えることを促すものです。多くの皆様にご覧いただき、ご活用いただければ幸いです。

1. 内容

昨年12月に公開した動画に続き、第2弾となる今回の動画は、訪日外国人旅行客に日本の文化、習慣、行動様式、社会規範への理解を促し、地域のみなさんにも、基本的なマナーの見直しやおもてなしの心を醸成するきっかけとなることを目的に制作しました。

円滑で持続可能な観光について、訪日外国人旅行客と地域のみなさん双方が「共有できる意識」や「改めるべき意識」など、一緒に考えていただけるような映像に仕上げています。

(1) 公開日 2019年12月16日(月)14時

(2) 公開動画



●路地篇(2分13秒)



●寺院篇(2分10秒)



●商店街篇(1分50秒)

<URL>

- 路地篇(英語): <https://youtu.be/HWXDLowJ1cs>
- 寺院篇(英語): <https://youtu.be/XqN8ugo1zj4>
- 商店街篇(英語): <https://youtu.be/opJW7vM3tVo>

(3) 公開メディア

関西観光本部公式HP 「The KANSAI Guide」 <https://kansaigne.jp/>

(4) 各テーマ概要

(ア)路地篇

路上喫煙や食べ歩きをしている訪日外国人旅行客が街で出会った舞妓に写真撮影を迫るシーンが舞台。登場人物の心の中を想定し、それぞれに、また、相互に認識や理解の不足が存在していることを示す。

(イ)寺院篇

静かに祈りをするシーンが舞台。飲食禁止の堂内で飲食、友人との大声の会話、スマホの操作、帽子をかぶったままの男性。さらに撮影禁止のエリアで撮影、飲みほした飲料カップの放置といった典型的な行動について、その理由を心の中を想定して示す。

(ウ)商店街篇

商店街での串料理を巡るシーンが舞台。一見、串料理を喜ぶ観光客、それを提供する店主、よくその店を利用していた日本人、それぞれの心の中を想定して示すことにより、観光客向けの商品がそれまでの慣習に影響を及ぼすことや作られた商品についての様々な感じ方を示す。

(5) 動画の仕様

- 画角：16：9
- ファイル形式：MP4
- 言語：4言語（英語、簡体字、繁体字、韓国語）。各言語に日本語も同時表記。

2. 動画の活用方法

- ・3種類の動画は、当本部 YouTube チャンネルで公開するほか、自治体やDMO、観光協会等に広く活用を呼びかけます。
- ・当本部では、2021年の「ワールドマスタースゲームズ関西」、2025年の「大阪・関西万博」に向け、外国人旅行客の関西広域への周遊を促進するとともに、外国人旅行客と地域が共存する持続可能な観光地形成に努めてまいります。

(以上)

(本発表資料のお問い合わせ先)

関西観光本部

デジタルマーケティング室 室長 桑原

調査役 大野

総合企画室 調査役 壺井

電話：06-6223-5400